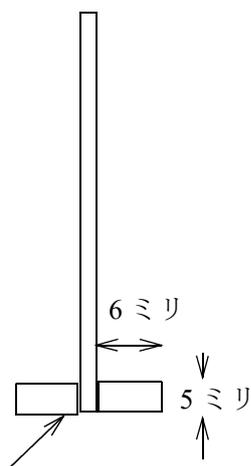


1) バルサ材を使用した作り方。

バルサ材は最も軽い木材で南米のエクワドル産、比重は 0.1 ～ 0.2 で加工しやすい。木目があって木目に垂直の方向は弱く折れやすい。厚さ 3 ミリの板を木目が横になるように尾翼の形 (8 センチ× 7 センチ× 5 センチ) に切断してある。この方法は尾翼を出来るだけ軽く作るのに適している。尾翼を軽くすると重心が前になり、また全体の重さも軽くなって遠くに飛びやすい。バルサ材の表面をサンドペーパーで磨いたり、塗装したりしてなめらかにすると空気抵抗を減らすことが出来る。

加工法：

- ① 8 センチの辺に細いバルサ材 (5 ミリ× 7 ミリ、長さ 8 センチ) の 5 ミリの面を木工用ボンドで両側に貼り付ける。このときに中央の尾翼を 1 ミリくらい中に入れるようにする。下の面を丸く削るときに削りやすいため。



スカートに合わせて湾曲に削る。40 ミリくらいの丸棒に紙やすりを巻いてで削る。

- ② 紙やすりを丸い茶筒などの巻いて、尾翼を持ってこすって下面を丸くへこませる。スカートに接着するとき接着しやすくするため。



③スカートの中に3カ所に等分に線を引いた紙を入れてセロテープで留め、接着する場所の目標にする。尾翼の下面に接着剤（セメダインスーパー X2）を塗り、付属のへらでならして、すぐに接着場所（紙の線の上）に接着し、洗濯ばさみで4箇所を押さえてこのまま1日おく。

2) プラスチック製の尾翼取り付け台を使用する方法。

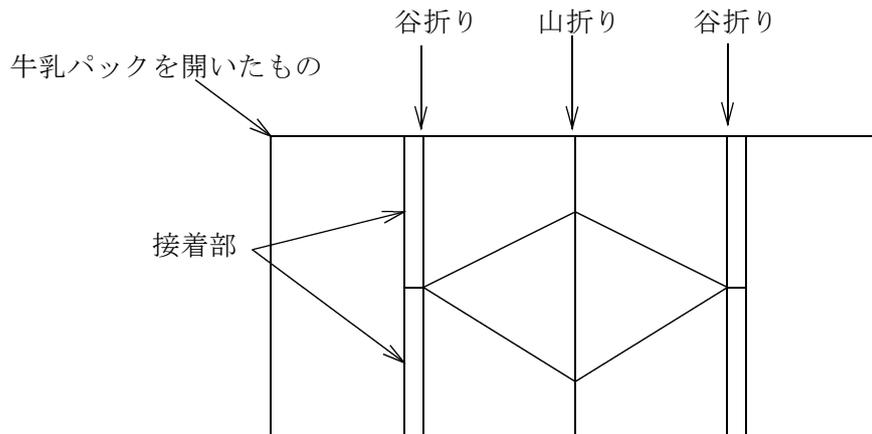
1) の方法が難しい小学校低学年の団員のために準備した。尾翼取り付け台が出来ているので、これをそのまま1)③の手順でスカートに取り付ける。尾翼をその中に挟んで両面をビニールテープで留めるだけでよい。

3) 低発泡塩ビ板を使用する方法。

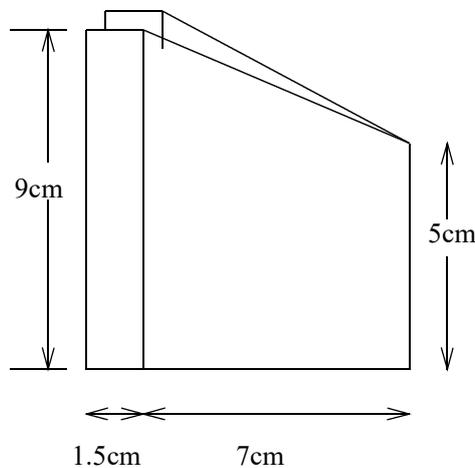
厚さ2ミリの低発泡塩ビ(比重0.7)の板を上と同じように切断してある。取り付け方は、上の2)の方法によること。

4) 牛乳パックを使用する方法。

下の図のように牛乳パックを切り開き、これを図のように切り取ると長さ9センチ、幅7センチの尾翼が2枚取れる。



1枚の尾翼（折り曲げて貼り合わせる）



以上